

# 目標達成計画

事業所名 グループホーム宝生苑

作成日 : 平成 30年 5月 20日

優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	行事等への利用者家族の参加が少なく、また、定期的に面会に来て下さる家族とそうでない家族の乖離が大きい。また、利用者のケアについて家族の想いを十分に汲み取れていない状況にある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の面会や行事への参加を増やす</li> <li>・職員と家族のお互いの顔の見える関係作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者家族への近況報告を発行してどのように過ごされているか、日々の様子が家族に分かるようにする。</li> <li>②どのようなスタッフが利用者の担当をしているのか、スタッフの顔写真を報告書に貼付することでスタッフと利用者家族の信頼関係の構築を目指す。</li> </ul>	1～2ヶ月
2	4	運営推進会議への地域代表委員や家族の参加が少なく、またあまり意見を仰って頂けないのが課題である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議への利用者家族及び地域代表委員の参加を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①利用者家族に面会時や電話等で近況報告をする際に、ユニットのスタッフから運営推進会議に参加して下さるように働きかける。</li> <li>②地域代表委員の増員については地域の民生児童委員協議会の会長が運営推進会議の地域代表委員をして下さっているため、そちらからご紹介いただけるよう働きかけたい。</li> </ul>	3～6ヶ月
3	26	介護サービス計画作成に当たってのサービス担当者会議への家族の参加の機会を充分に取って来なかったことで、利用者を間に挟んだ、事業所と利用者家族の関係性が深まらず、利用者の介護を事業所任せにさせてしまっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議への家族の参加を増やす</li> <li>・介護記録への記載事項の追加</li> <li>・アセスメント項目の充足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①サービス担当者会議への家族の参加を増やすために、家族の面会に合わせたサービス担当者会議の開催やサービス担当者会議開催時期に面会して頂けるような働きかけを強める。</li> <li>②ケース記録への記載項目の追加。サービス提供に対する利用者の反応や発した言葉などを介護スタッフがケース記録に書き加え、またその内容を評価することで、計画をスムーズに見直せるようにする。</li> </ul>	6ヶ月